

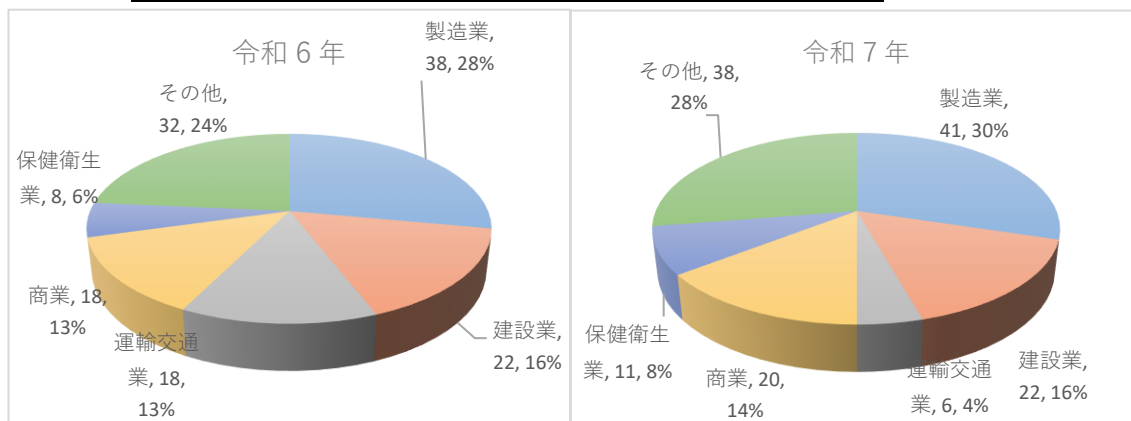
砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況(令和7年10月末)

1. 総評

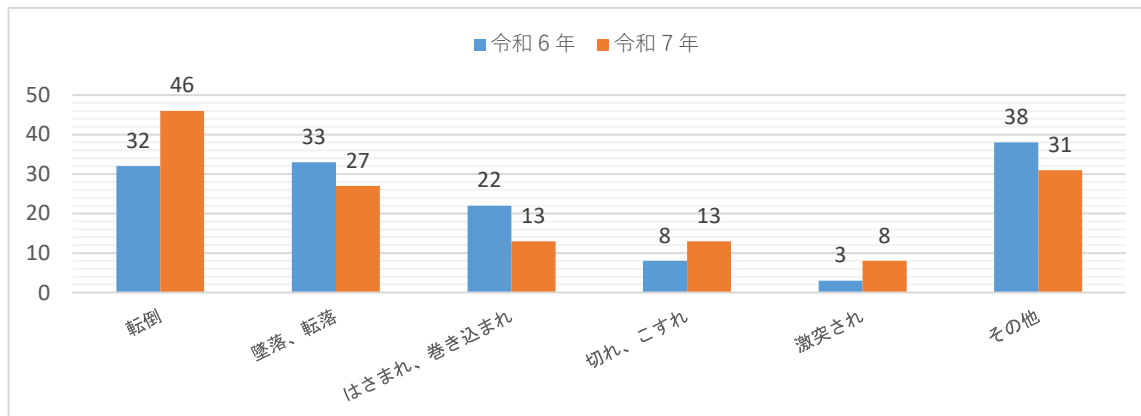
- ・令和7年10月末の労働災害件数は、前年同月比で2件増(1.5%)で、製造業及び第三次産業等において増加しております。
- ・転倒災害が前年に比べ大幅に増加しております。作業場所の整理整頓を行うこと、通行箇所には物を置かないこと、**滑りやすい箇所の明示**による転倒リスクの高い箇所の見える化を行うことなど、安全な通路の確保を行ってください。
- ・墜落転落災害やはさまれ巻き込まれ災害を防止するため、リスクアセスメントを実施し設備改善等職場の安全化、リスクの見える化に取り組みましょう。
- ・高齢労働者の労働災害が増加しております。高齢労働者も働きやすい職場環境を形成してください。

2. 砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況

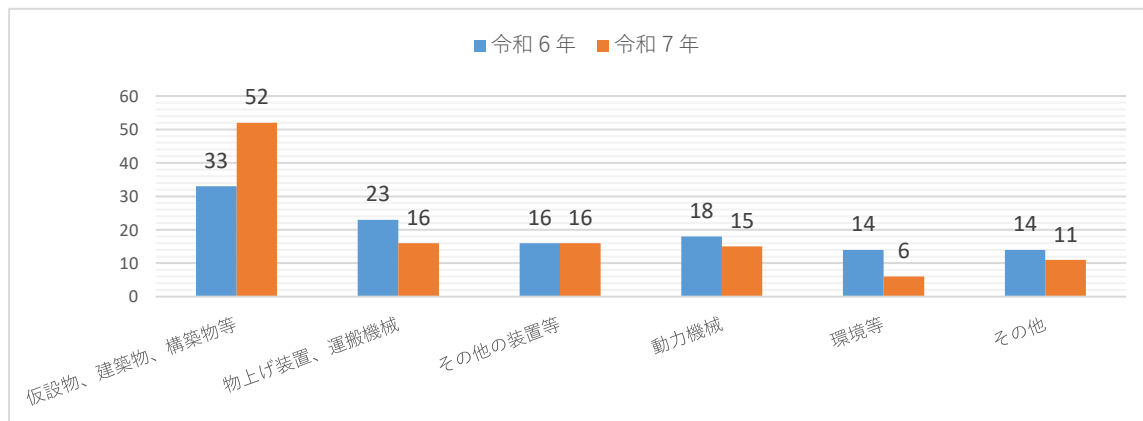
業 種	令和6年	令和7年	増減	増減率
製造業	38	41	3	7.9
建設業	22	22	0	0.0
運輸交通業	18	6	-12	-66.7
商 業	18	20	2	11.1
保健衛生業	8	11	3	37.5
その他の業種	32	38	6	18.8
合 計	136	138	2	1.5



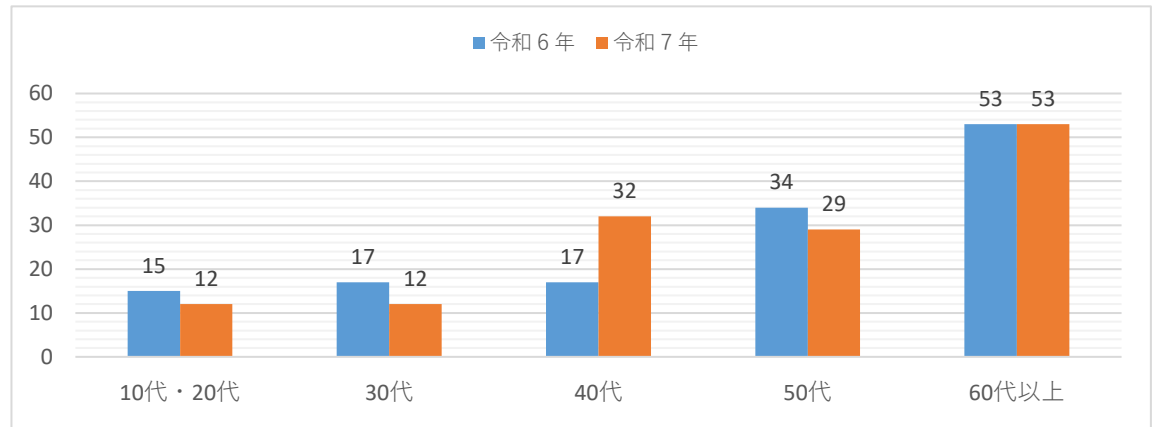
3. 全業種における事故の型別労働災害発生状況



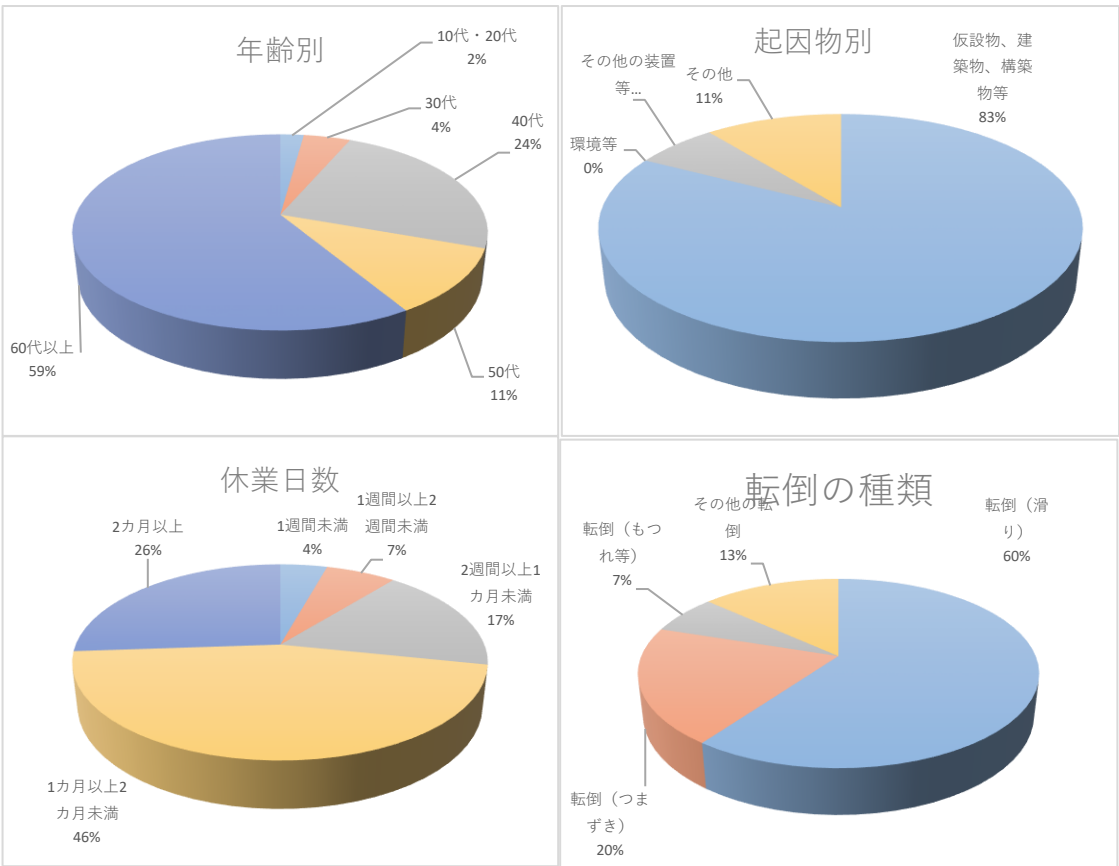
4. 起因物別労働災害発生状況



5. 年齢別労働災害発生状況



6. 転倒労働災害について



7. 製造業における労働災害発生状況

